

1950年代に見出され、世界の美の愛好家を
驚愕させたナイーヴ・アート
苦難の歴史が続く地で生まれた創造の原点・・・

セルビアの ナイーヴ・アート

平成20年
5月24日(土)～6月15日(日)

開館時間:午前9時～午後5時(入館は午後4時30分まで)

休館日:月曜日

観覧料:大人・500円、高大生・300円、中学生以下無料

[前売は各100円引、団体(20名以上)は各50円引]

主催:尾道市立美術館・中国新聞備後本社

共催:日本・セルビア交流協会、国際エトノセンター・バプカ基金

後援:外務省、広島県教育委員会、NHK広島放送局、(社)日本ユネスコ協会連盟、NPO法人目黒ユネスコ協会、現代童画会、尾道ユネスコ協会

協賛:大日本除虫菊株式会社、株式会社電硝エンジニアリング・RIMACS、恒文社インターナショナル株式会社

企画:日本・セルビア交流協会、国際エトノセンター・バプカ基金

協力:セルビア共和国外務省・文化省、駐日セルビア共和国大使館、在大阪セルビア共和国名誉総領事館、多摩美術大学美術館



ヤン・グロージック 《コヴァチツァ村 190年を祝う》



パヴェル・ハイコ 《あれ、あれ〜》



アマム・メジン 《ウズディン村の風景》



カタリーナ・デュリショヴァ 《冬(夜のミサ)》



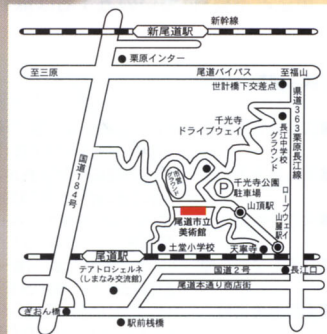
ミハル・ゲルジヤ 《トウモロコシの収穫》




エヴァ・フサーリコワ 《窓辺の花》

ご利用案内

- JR山陽本線「尾道駅」から、東行きバス(①番のりば)で「長江口」下車、ロープウェイで「千光寺公園」へ。(ロープウェイ乗り場で「往復乗車券+観覧券」のお得なセット販売をご利用ください)(市バスの「千光寺公園」直行便は、便数が少ないのでご注意ください)
- お車の方は千光寺ドライブウェイ経由で、「千光寺公園駐車場(有料)」へ。(入館の際、駐車券のご提示で、駐車場ご利用の1名様に限り100円割引いたします。)
- JR山陽本線「尾道駅」、JR山陽新幹線「新尾道駅」からタクシーで約15分。



 尾道市立美術館

〒722-0032 尾道市西土堂町17-19千光寺公園内
Tel.0848-23-2281 Fax.0848-20-1682



セルビアのナイヴ・アートは、首都ベオグラードの北東約50kmにあるコヴァチツァ村で、1935年頃、言語や宗教の違いを超えて自然発生的に描かれ始めたといわれています。スロヴァキア、ルーマニア、ハンガリーなどの民族文化が融合する地で、人々は過酷な労働を強いられながら、故郷の村の風景や農作業に息を吐く人々の姿を生き生きと描きました。

1950年代後半Anatole Jakovskyをはじめとする評論家に見出され、国外にも紹介されると、世界各地で驚きを持って迎えられました。

絵画の創造の原点ともいえる作品70点余を展示します。

明るい色調で描かれ、豊かな民族性が感じられる牧歌的な農村風景をご堪能ください。



ヤン・ジョルナイ《ワイン畑へ不意のお客さん》



エヴァ・フサーリコヴァ《轎に乗って》



フェレンツ・パタキ《愛》



パヴェル・リャヴロシユ《白馬》

会期中の催し物

1. 「特別鑑賞会」 日本語通訳付
 講師：国際エトノセンター・パプカ基金
 (コヴァチツァ村・セルビア)
 代表 パヴェル・パプカ氏による作品解説
 日時：5月24日(土) 午後2時～3時
 参加無料・申込み不要
 (「セルビアのナイヴ・アート」展観覧料が必要です)
2. 「当館学芸員による列品解説」
 日時：5月25日(日)午後2時～(30分程度)
 参加無料・申込み不要
 (「セルビアのナイヴ・アート」展観覧料が必要です)
3. 「わいわい がやがや おしゃべり鑑賞会」
 日時：6月8日(日) 午後2時～3時
 申込み不要・付添いの方1名は無料で入館できます



白いじゅうたんの丘

除虫菊は旧ユーゴスラビアが原産地で、蚊取り線香の原料として尾道でも多く栽培されていました。尾道市立美術館の南側斜面には、尾道市とKINCHO(大日本除虫菊㈱)が、除虫菊の継承と栽培の歴史を保存する「白いじゅうたんの丘」があります。

○尾道市内美術館ネットワーク

尾道市内美術館ネットワークは、尾道市内の美術館が相互の個性を活かしながら連携し、地域の文化向上を図る取り組みです。

<加盟館の展覧会>

- なかた美術館 金の星社創業90周年記念
「こどもの本の世界」絵本原画展—
7月23日(水)～9月21日(日)
- 平山郁夫美術館 春の特別展
「平山郁夫 中国と西域を描く」
4月19日(土)～6月18日(水)
- 圓鑄記念館 収蔵展 I
4月1日(火)～6月29日(日)
- 耕三寺博物館 (金剛館) 夏季常設展2008妖怪づくし
5月22日(木)～9月7日(日)
- 尾道白樺美術館 [尾道大学] 尾道大学美術学科教育・研究プロジェクト 素描(はじまりのかたち)
/dessin/drawing 展
6月14日(土)～7月21日(月)

近隣の展覧会情報

- 広島県立美術館 春のコレクション展 「彫刻家 圓鑄三の世界」
4月15日(火)～7月6日(日)
- 岡山県立美術館 「柚木沙弥郎—わきあがる色と形」
5月27日(火)～6月29日(日)
- 大原美術館 「この1点 ベルナルド・ピュッフェ《アナベルの像》」
開催中～7月13日(日)
- ひろしま美術館 「マティスとルオー」展～モロー教室の二人～
5月17日(土)～6月29日(日)
- 愛媛県美術館 日仏交流150周年記念 イタリア美術とナポレオン
6月4日(水)～7月7日(月)
- 島根県立美術館 一室室待医ベルツ博士の眼—「江戸と明治の華」展
5月31日(土)～7月7日(月)
- ふくやま美術館 「第39回日展ふくやま展」
6月7日(土)～6月29日(日)



尾道市立美術館次回特別展
 生誕120年記念 小林和作「天地豊麗」展
 会期 8月1日(金)～9月28日(日)